

給食だより

平成28(2016)年2月
志木市立志木小学校



1月の25日～29日までは志木小の給食週間でした。とりくんだ内容をお知らせします。

①「たくさんの人の思いをのせて～給食ができるまで～」の放映

昨年に引き続き1月21日の「おはようタイム」で、給食ができるまでのDVDを流しました。今年度の内容は、給食室の様子を知らせるだけでなく、食べ物が給食室に届くまでの様子も一部ですが紹介しました。



DVDの中には・・・



宗岡ゴシヒカリの田んぼと稲刈り

精米しているお米屋さん

農家の三上さんとほうれん草畑



富士見市の
手作りみそ工場



お肉をおろしている様子



野菜を運ぶ八百屋さん

牛乳屋さん

給食室の様子

手作りアップルパイ作り

サラダの配缶

洗浄風景



DVDをみたあとに、たくさんのクラスから感想が届きました。いくつか紹介します。

- ・これからもいろいろなメニューの給食をたべたい。(1年)
- ・おぼんを一枚一枚あらっているのが、ストローなどをのこさないようにきをつけたい。(1年)
- ・地元のやさいとかを使って作っているのがすごい。(1年)
- ・あんなにいっぱい作ってくれるので、ちゃんと食べたい。(1年)
- ・みんなのためにがんばって作ってくれているので、毎日残さず食べるようにしたい。(1年)
- ・一つ一つの作業がとても大変なことが分かった。(3年)

・私たちがいつもふつうに食べている給食がいろいろな人たちの手が加わってできているのだとあらためてわかりました。調理員さんたちの苦勞がとても伝わってきました。毎日みなさんが愛情をこめて作っている給食はとってもおいしいです。給食を作るのをがんばってください。毎日おいしい給食をありがとうございます。これからもよろしくお祈いします。(4年)

・給食室で私たちの知らない間に大変な作業を毎日しててすごいなと思いました。給食を作っている人のためにもちゃんと全部食べてからっぽにして、かたづけもきれいにやって、心配しないように悲しい気持ちにならないようにしたいです。いつもおいしい給食をありがとうございます。(4年)

・いつもたくさんの量の給食を作っている様子を見るととてもありがたく、知らない人もいつも私たちの支えになっていることがよくわかり、とても感動しました。私も調理員さん達みたいに人の役にたてるようなことをしたいです。栄養士さん、調理員さん、いつもおいしい給食ありがとうございます。給食でいっぱい食べて、いっぱい楽しく勉強します。これからもよろしくお祈いします。(4年)

・私はこのDVDをみて給食にはたくさんの人の思いが詰まっていることがよくわかりました。このDVDをみてからは給食をのこさずきれいにたべなきゃとあらためて思いました。これからは自分も減らしたり残したりせずにクラスの分の給食をみんなで残さないようにしたいです。(5年)

・DVDを見て一つ一つていねいに作っていることがわかりました。一番すごいと思ったのは、パスタを給食一時間前でぎりぎりなののにのびたりさめたりしないように作っていることと、サラダを給食ぎりぎりまでドレッシングをかけないことです。片づけも一つ一つ洗ってていねいだなと思いました。(5年)

・前にも似ているビデオを見て、大変だなあと思っていたけど、今回また見て改めて大変だなあと思ったのと同時に感謝の気持ちも出てきました。私は少食で、好き嫌いも多いけど、できるだけチャレンジできるようにしたいと思います。(5年)

②給食委員会の発表

2月4日の児童集会で、給食委員会が発表をしました。今年は、調理員さんにも舞台に上がってもらいインタビューやクイズをまじえたものでした。クイズの内容は、後日の「給食室からこんにちは」のクイズで再度出したり、校内に掲示をする予定です。最後に「給食室からこんにちは」のクイズが給食週間の5日間全問正解だったクラス(1-3・4-2・6-1・6-3)に賞状を渡しました。



③心を育てるおもてなし会食

いろは遊学館の方や学童の先生、調理員さんや担任以外の先生との「おもてなし会食」を低学年はデザートセレクト、高学年は主菜セレクトで実施しました。どのお客様も本当に気持ちが良かったです。幸せな気持ちになりました。」と感想を述べてくださいました。

